



▲（一社）木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会の第13回総合



▲門脇秀策理事・海の森づくり推進協会副会長・鹿児島大学名誉教授



▲原口博光会長



▲真柄幸男事務局長



▲永井香織理事・不燃木材外装委員会委員長・日本大学教授



▲菅原進一理事・都市防災不燃化部会会長・東京大学名誉教授



▲服部順昭理事・副会長・東京農工大学名誉教授



▲長谷川泰治理事・政策実現委員会委員

木材連絡協議会、(株)ヤマオ、スペース・キャピタル(有)、みはし(株)、(株)ヤスジマ、ヒグマ乾燥機(株)、(株)長谷川萬治商店、細田木材工業(株)が紹介され、また、特定会員として菅原進一・東京大学名誉教授、永井香織・日本大学

(木)15時より東京
和5年6月15日
311)は、令
1355016
で構成、03
業・団体・個人
博光会長、38企
興産(株)内、原口
1313・日新
板橋区常盤台4
協議会(東京都
ドレガシー推進
総合文化・ウツ
た(一社)木の
言を実施して来
と有益な政策提
な「要望活動」
等に対し積極的
な「要望活動」

後執行部一任とし、専務理事は当面会長が兼務することが了承された。
第二号議案として2022年4月、2023年5月までの事業活動報告の中、今年度新入会員として(株)朝日テック、江戸城天守を再建する会、日青木材(株)、(株)プラセラム、(株)ビシユウ、(株)中部メンテナンス、(株)森久、防災不燃

（一社）木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会が第13回理事会・定時総会を開く

環境創成の見地から国内の林業・木材産業に關係する川上・川中・川下の企業・団体等の連携・協議を密に行な

うことで林業・木材産業の振興に必要な政策の樹立及びその効果的な実施について、長年に亘り国会、政府、行政

都千代田区にある衆議院第二議員会館の地下一階第8会議室で「第13回理事会・定時総会」を開催した。

定刻、真柄幸男事務局長の司会で始まり、会員38名（正会員25名、特定会員13名）のうち理事会、総会共に出席者数は定款を満たしていると報告され、早速、原口博光会長を議長に選出して議案審議に移った。

まず、議題に先立ち故人となられた小浪博英専務理事に黙祷が捧げられ、議案審議に入った。

第一号議案は、定款4章役員について、第20条で理事3名以上17名以内、理事の内1名を会長、4名以内を副会長、1名を専務理事として置く。新理事の任命については理事会・総会終了後執行部一任とし、専務理事は当面会長が兼務することが了承された。



▲西村考広理事・(一財)神城文化の森 藤田財団理事長

教授、エコシスLOBBYひらた事務所の平田耕一SDGs推進室長が紹介された。
既に3年前から入会している(一財)神城文化の森・藤田財団の西村考広理事長から、「自社所有の銘木を木の総合文化・ウッドレガシーに貢献できる



▲故・小浪博英専務理事のご冥福を祈る

であり、ウッドレガシー推進協議会の運動に拍車を掛け会員を勇気付けた。第三号議案は財政報告で、収支予算書・正味財産増減計算書・貸借対照表・財産目録及び監査報告がなされた。特に

開催を計画している旨発表があり了承された。中でも、ウッドレガシー推進協議会の政策実現委員会が防衛省建物に木製サッシの性能評価による採用が認められたことはエポックメイキング

よう尽力したい。皆さんからも支援をお願いしたい」と挨拶があつて後、続いて事業活動及び事業計画について原口会長から報告と説明がなされた。
ウッドレガシー推進協議会として今期は▽都市防災不燃化部会の設立(菅原進一部会長)、▽不燃木材外装委員会の設立(永井香織委員長)、▽万博出展検討委員会の開催(服部順昭委員長)、▽政策実現委員会の開催(原口博光会長)、▽広報委員会が不燃化部会のHP立ち上げ(平田耕一委員長)より報告され、また今後の計画として都市防災不燃化部会、万博出展検討委員会、政策実現委員会、広報委員会その他について



▲感謝の意を述べる 梅田規久夫・(株)日本の窓顧問



▲SDGsについて講演する平田耕一室長・広報委員長



で了承された。
暫しの休憩の後、SDGs推進室長が講師となつて「SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS」についての講演が行なわれた。

今年度より原口会長が個人的に出費していた理事会活動経費を協議会予算に計上すると共に都市防災不燃化部会の経費も予算化したい旨提案され、満場一致

▲SDGsについて講演する平田耕一室長・広報委員長



▲懇親会

国連による2030年までに開発目標として17項目が挙げられているが、全項目の中には169のターゲット、そして247のグローバル指標がある。大事なことは持続可能な社会を目指し、企業人として家庭人として様々な対立を乗り越え仕事(役割)を果たすということであると解説され、分かり易く有意義な講演となった。
(一社)木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会の第13回理事会・総会は新たな会員を迎え、要望活動に更なる推進力を付けた。参加者は衆議院第一議員会館1階にある「マリーベル」に席を移し、報道関係者も交えての懇親会を終了時間まで開催した。